



高山西ロータリークラブ

# 例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 古橋 直彦
- 幹事 遠藤 隆浩
- 会報委員長 塚本 直人



冬の滝 蜘蛛 康介

## <会長の時間>

12 月 22 日は冬至です。この時期、宴会の席では「冬至 10 日前と申しますが」などの挨拶をよく耳に致しますが、もうこの時期が来たのか・・・と時が全速力で彼方に去っていきます。

北半球では太陽の位置が一年で最も低くなる日です。中国では冬至は太陽の力が一番弱まった日であり、この日を境に再び力が復活することから、陰の気がきわまって陽の気にかえる意味の一陽来復（いちようらいふく）という言葉が残されています。

暦の上では冬が終わり、春、そして新年がやって来ます。冬至を境に運が向いてくると言われ、上昇運に転じる日でもあります。また、昔から「米粒ひとつずつ、畳の目ひとつずつ日が長くなる」とも言われ、いかにも農耕民族の日本人の春を辛抱よく待ちわびると言うか、憧れのようなものが伝わる表現であり琴線に触れます。とは申せ、現実には高山ではこれからが冬本番ですので皆様ご自愛下さい。昔から「冬来りなば春遠からじ（ふゆきたりなばはるとおからじ）」と申しますので。

さて、先日こんな記事がありました。ソニー生命保険株式会社が全国の 20 歳～59 歳の男女に対し生活意識調査を実施し、集計結果が公開されました。47 都道府県別の自慢ポイント、イメージ、生活意識、家族事情、夫婦関係、貯蓄額などのアンケート調査結果です。

まず、子育てのしやすさが自慢の都道府県では 1 位「福井県」2 位「富山県」と北陸地方がツートップに、また、食べ物の美味しさが自慢の 1 位は「新潟県」2 位「山形県」「福岡県」4 位「富山県」「福井県」と上位 5 位はいずれも日本海に面している県になりました。

地元企業の景気の良さが自慢の 1 位は「愛知県」2 位「石川県」となり、愛知県は世界的な自動車メーカー、石川県は北陸新幹線開業の恩恵を受けているということでしょうか？

ふるさと納税をしたい自治体 1 位はダントツで「北海道」理由は「北海道が好き」「美味しい食べ物が送られてきそうだ」「海産物が豊富だから」といった理由があげられました。老後に移住したいのは 1 位「沖縄県」理由は「海がきれい」「温暖な気候だから」「時間がゆっくり流れる」「のんびりできる」などが挙げられました。旅行に行きたい 1 位は「北海道」理由に「カニを食べたい」「いくらを食べたい」「スキー・スノーボーをしたい」「雪まつりをみたい」などが挙げられています。

次は皆さんにお答え頂きましょう。国内の 2 大プロスポーツである野球とサッカーに関する質問です。

まず、サッカー王国だと思ふ都道府県 1 位は何処でしょう？ダントツで「静岡県」。サッカーといえば「静岡県」といったイメージの方が多いうことでしょうか。



次に、野球王国だと思ふ都道府県の上位 3 県は何処でしょうか？1 位「大阪府」2 位「東京都」3 位「神奈川県」4 位「広島県」5 位「福岡県」。

また、住宅を選ぶ際に譲れないポイントを聞いたところ、地域による特徴がみられたとの事です。一戸建てであることや耐震性、広さの点で「一戸建て」では 1 位「岩手県」、2 位「秋田県」4 位「福島県」と東北の 4 県が上位に入り、一戸建てを重視する人が東北に多いと言う事が伺えます。また、「耐震性」では 1 位「静岡県」2 位「愛知県」5 位「岐阜県」とこのポイントが東海地方では譲れないことでしょうか。次に広さでは 1 位「宮崎県」2 位「福岡県」「大分県」「鹿児島県」7 位「佐賀県」と九州の 5 県までが上位にはいました。

最後に大変興味深かった事項は夫婦関係です。夫婦の力関係についてみると、「妻が財布のひもを握っている都道府県」は、1 位「岐阜県」と「長崎県」。「妻がケンカに勝つことが多い都道府県」でも 1 位は「岐阜県」。両方で 1 位となりました。岐阜県民の夫が優しいのか、妻が強いのかは興味深いところではありますが、「財布の紐は妻に」そして「妻がケンカに勝つ」ニッポンかあ天下グランプリ 1 位「岐阜県」でした。

また、1 ヶ月のおこずかいを聞いたところ夫のおこずかいの平均額が最も高い地域は近畿地方で 26,102 円。妻が財布の紐を握っている都道府県は 1 位の「岐阜県」のある東海地方は 18,404 円で最も低い地域でした。



## <幹事報告>

### ◎ガバナーより

- ・第 5 回日台ロータリー親善会議ご案内

日時 2016 年 6 月 5 日(日) 13:00~  
会場 石川県立音楽堂コンサートホール  
登録締切 2 月 12 日(金)

### ◎高山市スポーツ少年団より

- ・「平成 27 年度高山市スポーツ少年団大会・交流会」(について (御礼))

### <受贈誌>

ロータリー米山記念奨学会 (ハイライトよねやま 189)、

## <出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	32 名	3 名	35 名	45 名	77.78%
本日	34 名	—	34 名	45 名	75.56%

世界へのプレゼントになろう

# 例会報告

## <本日のプログラム> 出席・プログラム委員会

委員長 新井 典仁

各委員会で歴代会長にスピーチをお願いする機会は少なからずありますが、直前会長となると、やっと「会長の時間」から解放されたばかりという事で、依頼する側・される側双方に遠慮があり、なかなか実現する事がなかったように思います。今回の出席プログラム委員会の無理なお願いに快く応じて頂きました田中さんにこの場を借りて感謝申し上げます。ご講話よろしくお願ひ致します。



田中 武

本日は、出席プログラム委員会（新井典仁委員長）の依頼を受けましてゲストスピーチで話せと言う事で私なりに知っている事を話したいと思っておりますので宜しくお願ひ致します。

先ず始めに、ロータリークラブとは

- 1) 20世紀初頭の100余年前にごく普通の実業家4人で始まり、現在200カ国に120万人の会員を擁する奉仕を主とする任意団体です。
- 2) ロータリーは、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と他人の為に奉仕したいという感情との間に存在する矛盾を探究し、それを和らげようと研鑽するものである。
- 3) 毎週一回の例会に集まり情報の交換や勉強会をして仲間との絆を深めております。そこでは仲間内だけでなく、他人に対する思いやりの心を育てております。
- 4) 世界中に知り合いを増やし、奉仕に機会を作る為にどの例会にもいつでも参加できます。
- 5) 単にお金を寄付する奉仕だけでなく、仕事を通して奉仕することを最大の目的としております。
- 6) 米山記念奨学学会という日本で最大級の規模を持つ奨学金制度は、海外からの奨学生を支援する活動をして降ります。（目的は、日本のロータリーの創設者、米山梅吉の功績を記念し、アジア地域から優秀な学徒を日本に招致して学問、技術を研究させようとするものである）今では日本のロータリーの大きな国際事業になっている。
- 7) 世界中の仲間のネットワークによって、地球上からポリオを撲滅することは、ロータリーの最大の事業です。

四つのテスト（言行はこれに照らしてから）

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か

- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか

五大奉仕とは

クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕

ロータリーの10徳

- 1、交流関係が広がる
- 2、常識が広がる
- 3、行儀がよくなる
- 4、朗らかになる
- 5、社交的になる
- 6、顔に品が出てくる
- 7、几帳面になる
- 8、話題が豊富になる
- 9、健康になる
- 10、家族が喜ぶ

ロータリーの効用

- 1、ロータリーは心の友をつくる
- 2、ロータリーは人をつくる
- 3、ロータリーは信用をつくる
- 4、ロータリーは感動をつくる
- 5、ロータリーは夢をつくる
- 6、ロータリーは青春をつくる
- 7、ロータリーは平和をつくる

この商売

- 1、信義に悖るところは無いのか？
- 2、関係者皆に等しく満足をもたらすか？
- 3、信用されて心を開いて語れるか？
- 4、利潤は適正に配分されているか？

商売繁盛四つの守り事

- 1、ダマシちゃダメだよ
- 2、ボッタクリじゃないよね
- 3、客は勿論取引先も、みんなニコニコ商売繁盛
- 4、モウケは仲良く山分けしようぜ

退会（退会の原因は不可避の事由を除き、

- 1、誤解された親睦。
- 2、クラブの会社化。
- 3、得るところのない例会。
- 4、クラブと会員のミスマッチ。
- 5、指導・研修の欠如。
- 6、勧誘する候補者の資質無視。

会員基盤増強拡大（セミナーより）

◎ 毎年、会員の自然減は5～10%だそう。クラブを維持するために新会員の補充や退会防止は必須です。

『量・質転換』運動（綱領の奉仕の理想）の量的増加や減少により、質的变化が起きるという意味です。質的な低下が退会者を増やし、質的な向上は会員の増加に繋がります。増強という言葉は会員の数を増やすだけではありません。会員の質を研修等により上げることは大切です。ポール・ハリスは（実業家はおおむね自己教育に恵まれていない。ロータリーはそういう欠陥を補う機会を提供してくれる）と言っています。『例会は自分を磨く道場だ』

ロータリークラブとは奉仕の理想を団体で学び、団体で実例を示し、個人で実践します。I SERVE

『入会勧誘は、候補者の質を重視し、数のみを追わない。増強は入会者を増やす増員ではなく、クラブを活性化し質の高い会

世界へのプレゼントになろう

# 例会報告

員を維持することであり、それがより良い増強となり、将来強い日本のロータリーを創る途である』

## 『やさしい綱領の話』

“どんな職業でも利益は奉仕に対する褒美として与えられるものでなければならぬ”ロータリーで言う奉仕の理想です。正直者は馬鹿を見るのではなく、最も良く奉仕する者、最も多く報われる経済社会のあり方に理想社会を創ろうということです。そのためには、自分一人が高い志を持って大勢には敵わない、同じ高い志を持つ者がたくさん集まろう！職業奉仕がロータリー活動の中心です。

ところが、いつの間にか職業論理高揚のロータリーからボランティアのロータリーというアメリカンスタンダードや拡大が目的のロータリーへ変化してきました。経済先進国（人口減少国）から発展途上国（人口増加国）対応型ロータリーへ転換しています。結果として現在のロータリーは多くの寄付を集めるために多くの会員を集めようという方向です（ロータリアンから誘われてロータリアンになる）から（寄付のためにロータリアンになる）。

奉仕の理想も職業奉仕中心からR財団がロータリー活動の中心に移行していると、村橋PDGの地区協議会でロータリー3つの側面として発表しました。ただ、ロータリーが向かっている方向性に着目しているのです。私の現時点での課題は職業奉仕中心のロータリーと財団活動中心のロータリーの整合性を見つけることです。

会員が減少し続けている理由の一つには、クラブの活動内容が正しく広報されていないからだと考えが支配的です。世間のクラブの評価は思っているほど高くありません。その落差を埋めるのが広報活動です。

## 例会とは何か？

- ① 例会は（心許した仲間と共に過ごす・弱肉強食の現実社会を忘れるひと時）非日常の時間
- ② 例会は（水辺の木陰に憩う安らぎと 和・啓：礼・楽）崇高な精神が共存する 異次元世界
- ③ 例会は（子供の心で語り合うことができる・時間の空間に幻のように浮かび上がった）不思議の国

## ロータリアンの義務と特典

### 義務

- 1、RI定款・細則並びにRC定款を遵守すること。
- 2、入会金・会費を納入すること。
- 3、例会に出席すること及び奉仕活動に参加すること。
- 4、新会員を推薦すること。
- 5、委員会活動、その他ロータリー・プログラムに参加すること。
- 6、雑誌『ザ・ロータリアン』又は『ロータリーの友』を購入すること（インターネットを通じての電子版も可）

### 特典

- 1、RCの会員には本人が希望してもなれない。会員により推薦され、選挙されて初めての会員となれる。
- 2、全世界に品性高潔な約1,220,000人の友人を得ること。
- 3、全世界のRC例会、ロータリー会合に参加できること。
- 4、奉仕活動に参加できること。
- 5、ロータリアンとしての絶大な信用を得ること。
- 6、ロータリアンとして、的確な人を推薦することができること。

## <ニコニコボックス>

### ●古橋 直彦さん、遠藤 隆浩さん

田中武さん、今日はスピーチよろしくお願ひします。期待しています。

### ●門前 庄次郎さん

本日は田中武さんが卓話をされるという事で大変楽しみにしております。昨年度以来の田中劇場、よろしくお願ひします。

### ●内田 幸洋さん

「梅一輪 いちりんほどの 暖かさ～嵐雪～」昨日、宮川緑地公園にて一句詠いました。

### ●小森 丈一さん

平成11年12月、高山市選挙管理委員会委員に就任以来4期16年が経ち、今月で任期切れになりますので退任する事にしました。昨日市長に退任の挨拶に行きましたら、総務大臣より感謝状が届いているとの事で、市長より賞状を頂いて参りましたのでニコニコへ。後任は市議会にて選任される予定です。

### ●杉山 和宏さん

今、北小学校で租税教室の講師をして来たため遅刻しました。緊張する私を子供達が笑顔で助けてくれました。改めて先生はスゴいな～と思いました。

### ●新田 敬義さん

2ヶ月半休ませてもらいました。またバッヂを忘れましたので。

●田中 晶洋さん、米澤 久二さん、岡田 賛三さん、田中 武さん  
新国立競技場のデザイン2案が発表されました。どちらも日本的なデザインで木材も多く使われるそうです。建設費も1550億円と最初のデザイン案より970億円の削減だそうです。ちなみに1万円札を縦に並べると2400万キロで月まで30往復に相当します。どちらのデザインになるか楽しみです。



世界へのプレゼントになろう